

## ガスクロマトグラフ質量分析装置 一式 仕様書

### 1. 納入品目

(基準品)

アジレント・テクノロジー株式会社

ガスクロマトグラフ質量分析装置 Agilent 5977B GC/MSD 1 式

#### 【構成内訳】

AgilentGCMS 5977B (質量分析部) 1 式

AgilentGC 8890 (ガスクロマトグラフ部) 1 式

NIST MS スペクトラルライブラリ (測定・解析データ処理システム部) 1 式

SPME ファイバー 1 式

納入機種については、以下の仕様（基準）をすべて満たすものとする。

### 2. 仕様

#### 2-1. 質量分析部

- ① イオン化方式は、電子衝撃イオン化法（EI）であること。
- ② イオン源は、ノンコーティングの不活性イオン源であり、高沸点成分の分析に対応するためにイオン源温度を最高 350℃に設定可能であること。
- ③ アナライザは、石英製一体型金電極双曲面四重極であること。四重極本体の汚れを低減するために 150℃以上に加熱可能であること。
- ④ MassHunter ワークステーション（日本語）、制御・解析用 PC を含むこと。

#### 2-2. ガスクロマトグラフ部

- ① 注入方式は、スプリット／スプリットレス方式で注入可能であること。
- ② キャリアガス制御は、一定流量または一定圧力で制御できること。また、それらがソフトウェア上で設定できること。0～100 psi の圧力設定範囲において 0.001 psi ステップで制御可能であり、設置環境変化の影響を抑制するために室温・大気圧変動の影響をリアルタイムに補正する機能が標準装備されていること。

#### 2-3. 測定・解析データ処理システム部

- ① オペレーションシステムは、日本語 Microsoft Windows10 以上であること。
- ② CPU は、Intel® Core i5-10500 (3.1GHz)相当以上の処理能力を有すること。NIST の最新 MS スペクトラルライブラリを搭載すること。

#### 2-4. その他

- ① SPME ファイバーは、手動分析で SPME 分析が可能なファイバーを納入すること。

### 3. 納入に関する付帯作業について

#### 3-1. 納入場所

公立大学法人福井県立大学 あわらキャンパス管理・研究棟 1 階 実験室 101

#### 3-2. 納入期限

令和 5 年 3 月 24 日

#### 3-3. その他

- ① 見積額には、搬入・設置費を含むこと。
- ② 引渡し後、速やかに使用できる状態で納入すること。
- ③ 引渡し完了後、納入者の立ち会いにより本学担当教員学生に対して取り扱い説明を行うこと。
- ④ 納入物件引渡し後 1 年以内に納入業者の責任による欠損が生じた場合、無償にて修理もしくは代品を納入するものとする。(消耗品は除く。)